



2023年6月19日

各 位

会 社 名 トレイダーズホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 金丸 貴行
(東証スタンダード市場・コード 8704)
問合せ先 常務取締役 新妻 正幸
(TEL 03-6736-9850 (代表))

取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社は、コーポレートガバナンス強化の一環として、2023年3月期に係る取締役会の実効性に関する分析及び評価を実施いたしましたので、その結果の概要を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 取締役会の実効性評価のプロセス

当社は「コーポレートガバナンス・コード」における取締役会実効性の評価に基づき、2023年3月期について、取締役及び監査役に対して取締役会の実効性に係るアンケート調査を実施しました。当該アンケートは、無記名回答方式とし、4段階での評点かつ自由記入欄を設けて、問題点や課題の抽出や要因分析、建設的な意見を得られる形式となっております。当該集計結果をもとに、当社が定例で開催しているコーポレートガバナンス委員会において、取締役会の実効性の分析及び評価を行い、今後の改善に向けた施策等を協議しました。

[評価項目]

- 取締役会の構成に関する質問（8項目）
- 取締役会の運営に関する質問（9項目）
- 取締役会の議題に関する質問（12項目）
- 取締役会を支える体制に関する質問（8項目）
- 取締役会における取締役の職務執行の監督に関する質問（7項目）
- CGコード改訂重点内容に関する質問（6項目）

2. 取締役会の実効性に関する分析及び評価結果

今回のアンケート結果では、取締役会の運営、取締役会を支える体制及び取締役の職務執行の監督に関する事項について、昨年度の実効性評価で抽出された課題に取り組んできたことから、大きく改善する結果が示されました。経営会議による事前の付議議案の精査・審議の充実化と各種議案及び報告資料の精緻化を図り、また、中期経営計画上の課題やサステナビリティに関する取り組み等に関する重点的な監督・審議の実施などが、取締役会としての機能を強化する結果に結びつきました。さらに、取締役会の構成・議題、CGコード改訂内容に関する事項についても、引き続き肯定的な評価が得られ、適切な議事運営の下、社外役員の助言・指摘も踏まえながら、取締役会では多様な議題に関して積極的かつ活発に議論がなされており、全体として実効性は確保できていることを確認しました。

一方で、中期経営計画の達成に向けたビジネス戦略上の観点から議論を深堀りすることやグループの収益性強化（収益源多様化を含む）に関する議論を強化する必要性についても再認識いたしました。また、東京証券取引所におけるコーポレートガバナンス・コードが企業に要請する各項目の重要性やサステナビリティを巡る諸課題への取り組み、また、企業の非財務情報の積極的な開示の意義を再確認し、引き続き、取り組みを強化することや適切な情報開示等の在り方についても検討を重ねていくこととしました。

3. 今後の課題・対応

上記の分析・評価結果を踏まえて、今後の取締役会のさらなる機能の強化と実効性を確保していくため、取締役会の構成・運営・議題及び支える体制の在り方について、今後も不断に見直し、改善に向けた検討を継続してまいります。

また、グループにおけるダイバーシティの推進を図り、様々な知見や価値観を有する人財の多様性を取り入れ、経営並びに組織に柔軟性と活力を生み出すことが企業価値向上に不可欠であると認識しており、人的資本への積極的な投資や、国際的なサステナビリティの潮流を適確に把握していくことなど、取締役会としての役割を発揮し、企業として持続的な成長を実現するため、今後も取締役会の実効性向上に取り組んでまいります。

以上